

2009年6月発行  
(平成21年6月)

千葉県立匝瑳高等学校  
同窓会事務局

〒289-2144 千葉県  
匝瑳市八日市場イ-1630  
TEL. 0479-72-1541

代表：加瀬武彦

## 定例総会6月28日(日)開催

呈茶席 9:00より 総会・講演 10:00より

講演 「デジタル時代のテレビ・ラジオ」

社団法人 デジタルラジオ推進協会 専務理事 小川和之さん(高17)



普通科一年生の前で授業する外口玉子さん(高8)  
「現代社会に必要な福祉は何か」

(関連記事3・4ページに)

「ようこそ先輩」  
母校で卒業生、六人が夢授業を展開

# 校長就任にあたって

校長 杉浦雅美



旭農業高校から異動して参りました杉浦と申します。私は東金市の生まれで、成東高校、東京理科大を卒業後、東京都北区の化学会社に四年間勤め、その三年目に教員になろうと決意し、理科大夜間部で教員免許を取得しました。初任は近くの多古高校で、千城台、佐倉と異動し、教頭として船橋豊富、幕張総合です。旧山武町に住んでいます。匝瑳高校の同窓会は活潑で、素晴らしいと思えました。加瀬武彦同窓会長様をはじめ、同会の皆様は気さくで優しく母校思いの方々でした。また、先日お招き頂いた東

京支部の総会は百名以上の会員が集まり、伊藤清会長様を筆頭に素晴らしい方々でした。社長さんや大学教授等々お話を伺っていてエネルギーを頂きました。その場のチャリティーで七万円以上集まり「学校のために使ってください」と渡された時には、驚き、また感激しました。故郷から遠く離れ、熱い思いで母校のことを思っているのだと感じました。

さて、その熱い思いに込めるのが私の役目です。匝瑳は何と言っても東総地区の進学校です。進学実績を上げるのは勿論ですが、教育で大切なことは「知・徳・体」のバランスで、中でも「徳」が一番であると考えます。生徒は素晴らしい能力を持つて生まれてきているのですから、それを伸ばし「社会に貢献できる人間」となるよう育てたいと存じます。二番目は「体」、すなわち

健康な心と体です。そのために、部活動への加入を勧めます。今の高校生は、テレビゲームや携帯電話などに囲まれて成長した世代です。一人遊びは得意ですが、コミュニケーション能力に劣ります。その能力や規範意識等を育むのも部活動です。子供達が学ぶ意義を理解す

## 心より感謝をいめて

前校長 宇井美樹

れば、学力はいくらでも伸びると信じています。匝瑳のため、生徒のために精一杯頑張りますので、同窓会の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。同窓会の更なる発展と会員の皆様の益々のご健勝をご祈念申し上げご挨拶といたします。

この三月末をもちまして、三十八年間の教職生活を終えることとなりました。最後の四年間を母校の校長として、指導熱心な教職員とともに、真っ直ぐな気持ちと大きな可能性を秘めた青年である匝瑳生の育成に携わることができましたことは幸せであつたと感じております。

い思いに敬服しております。特に、財政厳しい中、平成二十年度から、学校の活性化に向け、学校支援費を予算化していただき、サイエンス・パートナーシップ・プログラム、海外短期留学、教職員の研修補助等に活用させていただきましたところであります。

この間、同窓の皆様から物心両面にわたる多大な御支援を賜りましたことは誠にありがとうございます。心より感謝申し上げます。本校同窓会は、本部・支部共に活潑に活動されており、皆様方の母校に対する熱

本校は、私自身の母校であり、教諭としても九年間過ごさせていただきました。また、兄弟、子供もお世話になっており、存在を意識させないほど身近すぎる高校ということもありまして、匝瑳高校の持つている良さが有り難さを

ぶかずにいたというのが本当のところでした。しかし、他校での勤務や県教委での高校訪問、そして校長として様々な角度から本校を見直すことにより、「心暖まる人間味溢れる学校」であると改めて認識することができました。普通系の高等学校の使命として、技術や技能を習得するよりも、リベラルアーツの学習をとおし、物事の考え方や人間としての姿勢・態度を身に付けることと考え、そのためには、学ぶ楽しさ・知る喜びを実感し、学習に対する能動的な態度を育成することが肝要であると考えております。

この四年間をとおし、教職員ともども、生徒が一時間ごと学習の成果を感じることができると指導を指し、わかる授業の実施に努力してきたところであります。終わりに、匝瑳高校のますますの発展と、会員の皆様の御健勝を祈念申し上げます。退任の挨拶といたします。本当にありがとうございました。



## 学校支援事業について

同窓会による母校教育活動への支援行動がこれまで以上に予算化され、実行に移されている。

かねてから強く要望され、総務部会においてその計画の内容が提案され、検討されてきたもので、幹事会を経て古谷会長の平成二十年度予算に盛り込まれ、総会で承認された。

支援事業の内容については幹事会資料を参照されたい。

## 夢授業 キャリア教育推進

昨年の十一月、十二月の総合的な学習の時間で、第一学年を対象に、現役で活躍している卒業生を講師に招いて、授業が実施された。

「自らの人生の役割としての、社会に生きる一人の人間としての自己の在り方、生き方を考えることができるようにする。社会の一員として必要な知識を身につけ、社会で生きる力や身を守る力を養う。」をねらいとしている。

次ページへ

匝瑳高校同窓会幹事会資料

平成21年2月14日(土)

## 学校支援事業について

平成20年度同窓会学校支援事業内容(平21年2月6日現在)

- |  |          |
|--|----------|
| 1. 進学指導支援のための教員研修奨励                        | 408,520円 |
| ○夏期教育研究セミナー受講費用補助(154,840円)<br>延べ11名11講座受講 |          |
| ○冬期教育研究セミナー受講費用補助(112,840円)<br>延べ8名8講座受講   |          |
| ○春期教育研究セミナー受講予定(140,840円予定)                |          |
| 2. キャリア教育推進 — 夢授業 —                        | 120,900円 |
| 授業の教材費用等(120,900円)                         |          |
| 3. 生徒表彰                                    |          |
| 検討中  |          |
| 4. 姉妹校交流の推進                                | 322,100円 |
| ○アメリカ ニュージャージー州 サザンリージョナル高校 生徒派遣補助         |          |
| 派遣期間:平成21年3月12日～同年3月30日                    |          |
| 教員1名分の引率費用 248,000円(旅費等)                   |          |
| 74,100円(諸経費)                               |          |
| 5. 理科教育の振興                                 | 133,122円 |
| (1) SPP(サイエンスパートナーシップ)実施補助                 |          |
| ○千葉科学大学との連携〈危機管理〉(47,037円)                 |          |
| ○お茶の水女子大学との連携〈生物分野(ウニの発生)〉                 |          |
| 館山にて実習等(36,420円)                           |          |
| ○報告書等作成費用(49,665円)                         |          |



[英語科] 大宮直朗〔映像ディレクター〕(高31)  
 国際社会で活躍する経験を通して見えてくる  
 日本。国際人として生きるために必要なこと。  
 08.11.19

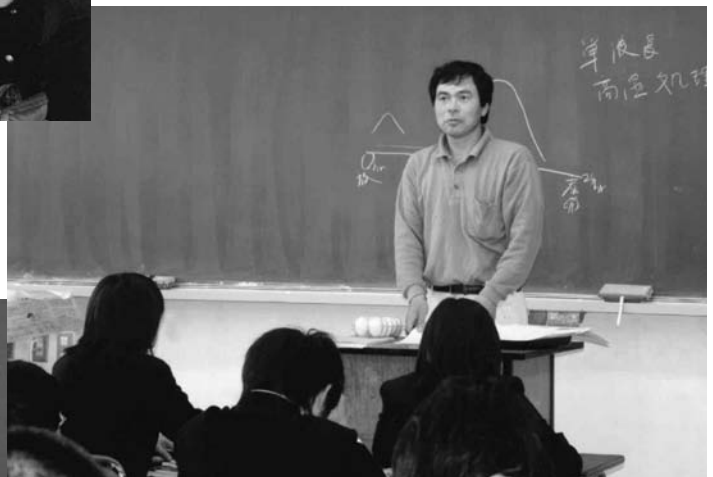
夢授業風景  
 2008.11.5 11.19 12.3



[普通科] 林 忠男〔日本体育大学準教授  
 教養・教職科情報処理研究室〕(高31)  
 自己の経験を通して、社会の一員としての生  
 き方はどうあるべきか。 08.11.5



[普通科] 栗田祐太郎〔弁護士〕(高45)  
 法治国家における法律家の社会的意義。  
 08.12.3



[普通科] 小川 潔〔養鶏業〕(高26)  
 現代日本における農業の課題。 08.11.5



[理数科] 小林(加藤)裕子〔医師青葉クリニック〕(高31)  
 医師であることの社会的意義。 08.11.19

# 「匝東会第3回 故郷を歩こう会(九十九里浜)開催

ここ東海の果て、大海原を見渡して、九十九里浜を歩こう。

母校を卒業以来半世紀近い年月が経過して、昨今言われる地方の荒廃は如何なるものか。故郷はどうなっているのか。第1回の母校訪問、飯高壇林ルート、第2回の銚子文学ルートに続き、今年は、九十九里浜の鯛街道を匝東会は歩くことにした。

十月四日横芝駅に集合、まづ駅前の広い空間に驚く、昔の商店街が無くなり再開発の途上だそうだが、効率至上主義の経済政策がかくのごとく地方と都市の格差を上げたのだろうか。

総勢48名の参加者は迎えのバスに便乗し、蓮沼海浜公園の展望台へ到着、地元在住の金杉元校長先生も駆けつけてくれ出発セレモニーを行いたう。東は刑部岬、西に目を転じると一の宮海岸まで見通しの効く絶好の日和となった。九十九里浜の端から端ま

でを初めて見る人も多く、素晴らしい展望に感嘆の声が上がった。

昔おっぺしと呼ばれるおばさん達が活躍した蓮沼海岸に今船影は無く、漁船は屋形漁港に停泊している。ゆつたりと流れる栗山川を後に浜辺を歩き始める。最高齢82歳から62歳迄のOB、OGが約13kmのコースを挑む。

健脚組とマイペース組が長い列を成す、交通の心配も無く自由なコースである。ここ九十九里浜の中央部に立つと、遠く銚子の愛宕山が海に浮かぶ島の如く見える、九十九里の湾曲の大きさに驚く。

ハマエンドウ、ハマヒルガオや弘法麦など心配された海浜植物の群落が防潮林を囲む砂丘に生育しているのを確認したが、浜辺の砂が大きく流出している。飯岡、旭の周辺では浜辺が流出し昔の面影も無い姿だが、蓮沼から今泉浜までは未だ雄大な九十九里の砂浜の姿を維持している。それで

も遠く海に突き出た突堤に浸食を保護されている。故郷を守る治山治水の重要性が認識される。

昼食は今泉浜の海の家を刈谷さんの厚意で開放いただき



だが、さすが質実剛健の校訓に差じず、一名の落伍者も無く胸一杯にオゾンを吸い込んだ一行は、のさか望洋荘に着、お互いの健脚を祝いあつた。

ボトルを差し入れてくれた(株)村田屋本店押尾幹さん(高29回)他、今年も多数の地元OBのお世話になりました。紙上を借りてお礼申し上げます。

また、第1回から歩こう会をリードした林泰弘さん(高11回)が今回をもってリーダーを辞任されます。本当にご苦労

近くの鈴木屋水産(株)鈴木良弥さん(高26回)からは鯛の丸干しの土産を頂戴し故郷のOB達の歓迎に心が温まる。後半は少しペースダウンし

様でした。これからは是非健康に留意されて匝東会副会長の立場でご指導、ご協力をお願いいたします。(記/歩こう会事務局)

## 投稿

### 堀川浜への浸食対策を

古くは飯岡海岸の浸食が激しく、村が海中に没したということがあったそうで、昭和の初期、二人の少年が石を一つずつ海岸に積み始めた事などから、国、県を動かし、護岸工事が始まったなどと、海岸にある飯岡海岸護岸竣工碑に説明書きされています。

そういった経緯により九十九里海岸は、一宮海岸、匝瑳市吉崎浜海岸等で、テトラポットなど消波施設がされていますが、素朴な疑問があります。

具体的に言いますと、いまだ消波施設が備わっていない匝瑳市堀川浜は、どんどん削られて、野球場などが海岸近くになってしまいました。近くに生まれ育った者として心配であり、思い出の地がなくなるのかと寂しくなります。

物の道理として、弱い所が浸食されていくのはよく分かれますが、過去の経緯を踏まえつつ、未来に禍根を残さぬよう堀川浜でも早く対策が講じられることを強く望む者です。東金市 三橋 聡(高12)

### 恩師を語る

#### 太田先生 秋葉先生

岩城 栄一(中12)

私達12回生は、昭和十年より十五年まで多くの先生方から教えをいただいた。

戦前の全人教育として魂の錬成がなされ、おかげ様で天下の匣中健児たるを得た。就中、主任先生たりし太田、秋葉両先生のご鴻恩ははかりしれないものであった。

一年生は太田先生の新鮮熱情の教授を受け、目のさめる如き思いであった。青山学院出の張りきり先生は「電ちゃん」「電気ナマズ」と稱される若々しさであり、一年生の教室は躍動そのもの。以後永く母校の教鞭をとられたが熱情の人として校訓の三条をあつく信奉された。歌人としてもまた令名高く、文部大臣賞に輝いた。全校生より敬仰された全人格の師であった。

秋葉先生は三年生より卒業まで主任として強い教えをいただいた。国漢主任として実力第一の学殖者であられ、主要科目の力を刻みこまれた。

専検取得の蔚然たる力は大学教授なみであった。辞書を徹底活用され、「このことばは辞書の何ページを見よ」と指示される程、呵責なくたたきこむ教授であり、通稱「野獸」生徒に食いつくとの評であった。「国漢の秋葉」として令名とどろいていた。後年、銚子高女の校長としても重鎮であった。太田先生と同じく歌集を出版。

太田・秋葉両先生の名は匣瑳の誉れとして校史に燦然。両先生とも市内に眠られ母校を見守られておる。

さいわい、私卒業時に秋葉先生のお力により、望外の賞を拝受した。

尚、主任先生としては「山崎、小磯、染野」各先生方に教えを受けた。

まことに、師と友との回想は正に幾十篇、我々の青春、永遠の讃歌である。

#### 讃

校訓に信奉実践体現す

太田先生熱誠生涯

学深く令名県下とどろきぬ

秋葉先生智魂みちみつ

### 思い出の修学旅行

昭和十六年度の修学旅行は県知事の通達により禁止された。四月初めのことである。

四年余りに亘り積立ててきた旅行貯金はどうなったか、今ではもう忘れてしまった。

卒業後四十年も経ったある年のクラス会(梅田家)で、「修学旅行」をやるうではな

いかとの提案があり、修学と名付ける以上お伊勢様に行くべきだという鶴の一声で、第一回を昭和六十二年、神宮の

正式参拝と大神楽の奉納をし、奈良・京都を巡る二泊三日の旅をした。以後二泊三日を原則として平成十九年の沖

繩を以て全都道府県を一巡した。この年始めて十名を下回り、八名の参加となり、全国を回ったことだし、これを以て終りにしようと思つたが、

第一回が伊勢であったので第二十二回も伊勢にして終りにしようということ、昭和二十年五月ジャンボタクシーを頼み、八日市場ー伊勢市の間を往復した。神宮会館に泊り

翌朝内宮の御垣内参拝と神楽殿で大神楽を奉納した。卒業生の神原祐宣が、とてもよく人の入れない所まで案内してくれて大変良かった。

帰りは館山寺温泉に泊り、日のあるうちに帰りついた。高速道路料金だけで一万六千

余円もかかったのには驚いた。これで綺麗さっぱり終りにしようと思つたら、まだ元気な諸君から、有志で続けようということ、目下新たな企画で計画を練っているとこ

ろである。この間札幌の松村君夫妻、旭の西川君夫妻、市内の森君夫妻は一回も欠くことなく参加してくれて、ただ敬服し感激あるのみ。私も幹事として一回も休まず参加できた。その中で月に三十五日

も雨が降るといふ、屋久島で雨にぬれたこと、田中勝夫校長の墓参のため佐渡に渡ったことも思い出深いものがある。

品村 晃祥(中14)

### ソフトテニス部

#### OBBOG会総会開催

志の現役部員への激励のため十数人の参加で冬空の中、テニスを楽しみました。

総会においては、会の規約の一部変更、関東大会団体戦個人戦出場激励金十万円、全国高校総合体育大会出場激励金十五万円の支出を会計報告の中で承認されました。

その後懇親会では越川浩一會長(高五回)の挨拶、乾杯の後俳優の地井武男さんから近況を交えた挨拶があり、重

ねて出席者全員に、「ちい散歩ストラップ」がプレゼントされました。その後出席者四十五名全員が紹介された。なかには、四十四年ぶりに匣瑳の地を踏んだOBもおり、和気あいあいの内には会は進行し最後にお互いの健康と母校並びにソフトテニス部の発展、強化を願ひ、協力を惜しまない旨を確認し、来年の再開を誓い終了しました。その後場所を変えて二次会に移り(こ

平成二十一年二月二十一日 匣瑳市内「梅田家」にて開催されました。当日は大川英雄さん(高一回)を始めとして地井武男さん(高十三回)そして高四十一回まで四十五名の大勢の参加で盛大に開催されました。当日の午後からは母校のテニスコートで、越川會長、地井武男さん、OB有



ソフトテニス部OB・OG会 平成21年2月21日 於 梅田家

こにも入れ切れない程の) 盛況の中で、合宿での  
 思い出、あの時の一球……勝利の感激敗れた時の  
 くやしき……等々話はずきませんが、大いに語り  
 明かしました。 鶴野 航三(高15)

弓道部OBの

「匝弓会」開催

桃の節句を前にした三月一日の日曜日、旭市の「ヒューマンプラザ黄鶴」を会場にして匝瑳高校弓道部の同窓会が開催されました。

母校が平成二十二年に開催される千葉国体の会場になることあつて、現在も弓道で活躍している地元弓道部OBが中心になって企画し、恩師林初男先生を招き多くの卒業生の参加を得て盛大に行われました。

今回は新たに六回生の金谷貞夫氏を会長、吉岡誠治氏を副会長に、七回生八回生も加わり事務局長は地元匝瑳市弓道協会の指導者である十三回生の鈴木不似夫氏が当たり、同じく二十六回生の椎名好一氏、田杭平三氏、三十回生の角田加代子氏等がこれを補佐し会の運営を進める体制が確立し、会則の改正、匝高弓道部の支援策などの議事が終了した後、懇親会に移り十一回生の佐藤正己県議会議員の乾杯の音頭で始まり、和やかな雰囲気の中で参加者全員による自己紹介と近況報告などで

大いに盛り上がりました。

高六回生を頭にして五十六回生まで半世紀に亘る同窓生が、弓の恩師林初男先生を囲んで往時の部活動や高校生活の思い出などを語り合い懐かしく楽しい一刻を過ごしました。

また、匝高弓道部の顧問であった十八回生の増田照義氏、二十五回生の市東裕志氏、現顧問の澁谷義範氏等を加え、千葉国体を控えて後輩たちの活躍への期待を大にし気持ちの上でも支援体制はしっかり



りと整えられました。充実した一刻のあと今後の互いの交流と母校弓道部の発展を祈念して、七回生の

の石毛良宗、越川健次郎、平山鐵博ら三氏の発声による一本締めで会を閉じました。 行木 均(高11)

投稿三篇

アイランドの旅

佐藤 昌貞 (高14)

娘の一年間のアイランド語学留学の間に、前からアイランドへ行きたかった妻に促され、運転手として妖精の国、ケルト文化の国アイランドを旅することになった。時期は娘の学校が夏休み中の二〇〇七年九月七日から十八日。アイランドの広さは北海道とほぼ同じ。緯度は北樺太とほぼ同じと高いが、メキシコ暖流が島の西を流れるため温暖で、緑の多い島である。真夏の最高気温は18・5℃、真冬の最低気温は2・0℃。成田から首都ダブリンまでの直行便は無く、英国航空でロンドンまで約12・5時間、アイランド航空へ乗り継ぎダブリンへ約1・5時間。ダブリンでの2日間の観光の後レンタカーで出発。アイランドは日本と同じ右ハンドル・左側通行である。アイランドの交差点はラウンドアバウトと呼ばれるロ



ータリ方式である。ロータリの手前で一時停止し、右から車が来なければ、ロータリに入る。右回りにロータリを回り、目的の出口へ来たなら左折して出る。慣れると快適である。交差する道路に車がいないのに、信号が青になるまで待つこともない。右折車が車の流れを止めることもない。信号のための電力消費も不要。日本の交通量の少ない地方の道路に最適である。街を出ると羊が草を食む牧草地、泥炭を積み上げた畑、ヒースの花咲く村とのどかな風景が続く。

アイランドには公衆トイレは殆ど無いということで、トイレはパブかレストランへ入ることを覚悟していた。しかし、ガソリンスタンドで問題解決。殆どのガソリンスタンドにはコンビニのような店舗が併設され、そこにトイレがある。ガソリンを入れるか、ガムを買いトイレを利用した。車を運転していると若い女性のヒッチハイカーを見かける。治安が良い証拠であろう。スライゴーを経て娘の暮らす港町ゴールウェイへ。町は活気に満ち、ストリートミュージシャンが音楽を奏でる。

妖精に注意！  
夜ホテルでハブニング発生。ロビークのテーブルにカメラを置き忘れてしまった。翌朝気付きフロントへとんで行くと言わかっていてくれた。新しいデジタル一眼レフで、最悪のことを覚悟していたので、ことなきを得た。感涙してしまつた。ゴールウェイから船でアラン諸島へ渡



る。アラン諸島は剥き出しの岩盤の大地、昆布を撒まきながら土を作り、畑を作るという厳しい自然の地。荒涼とした光景を想像していた。訪れたときは晴れた穏やかな日のため、のどかな風景であった。島の断崖絶壁は大西洋の波が砕け、西風をさえぎるものは無く、天候が一変した時の厳しさはさぞかしと思えた。

紀元前、ローマ人に追われたケルト人はイギリスを経由してアイランドへ住み着いた。口承文学が延々と継承され、妖精の国、ケルトの世界が引き継がれている。ケルトの文化は抹消されることなくキリスト教と融合し、ハイクロス、ケルトの書等独特の文化遺産として保存されている。

ハイクロス

一般には英語が通用するが第一公用語であるアイランド語(ゲール語)を大切にし、普及させようとしている。ゴールウェイでのアイリッシュミュージックとアイリッシュダンスのライブは圧巻であり、これら独自の文化を大切に守り、次代へ繋げる伝統が活きている。

ある(二〇〇五年)。一九九〇年代税の優遇策で、米国籍企業の進出が進み、「ケルトの奇跡」と呼ばれる経済成長を遂げた結果である。他のヨーロッパ諸国の町並みのような調和の美はなく、ゴミも多いが、一歩市街地を離れると、日本が多く残っていた手付かずの自然が残っている。人々は素朴で人懐こい。ギネスもアイリッシュシチューもおいしい。機会があればまた行きたくなる国、アイランド。



# ゴルフの聖地セントアンドリュースへの旅

高橋 久明(高14)

昨年暮れゴルフの聖地セント アンドリュースに関わる二人の友人からXmasカードを戴いた。一通はロイヤルアンド エンシエント ゴルフクラブ(略称R&A)の会員であり、カナダゴルフ協会会長でもあるジャック マクドナルドから送られたR&Aの冬景色のカード。彼は全英オープンやマスターズの審判員を務めるゴルフの権威でもある。もう一通がモリス ブチャートである。セント アンドリュースの近くに住むモリスがオールド コースホテルでゴルフ コンセルジュを始めたと伝えて来た。このホテルはオールド コースの17番ホールに突き出た有名なホテルで、全英オープンやダンヒル カップの試合となる名手達がこのホテルの屋根を越えてシヨットする。

私は海外勤務の時代、英国やヨーロッパ市場の営業を管轄していた。その関係で仕事とゴルフを通じて英国の友人達との交流を深めている。二〇〇七年会社を卒業した

私を暇と見たか、「九月十二日早朝、ロンドン ヒースロイ空港へゴルフ道具と共に到着の事」の招待状が来た。指定通り九月十二日の早朝ロンドン着、空港で待つゴルフ敵の盟友 サカリ パピラの車にバッグを積込むと「さあスコットランドへ」。これが友人達によるセント アンドリュースへの旅であった。

セント アンドリュースにはゴルフコースが8箇所あるが、神様が創ったと言われるオールドコースの歴史は一五五二年に始まる。ゴルフやフットボールの用地に提供された寒風吹き渡るフォース湾沿いの一角がコースの始まりである。

このゴルフ場の正面の建物がR&Aのクラブハウスである。R&Aは世界のゴルフの総本山、ゴルフの最高権威である。クラブの歴史は、最初に設立されたスコットランドの首都エディンバラのゴルフクラブに遅

れる事十年、一七五四年に組織された。当時フランドルから来た織物業者のバックアップもあり辺鄙なセント アンドリュースがエディンバラを財政的に圧倒し、その後苦勞してロイヤルの名称を得て今日の地位を確立したのである。余談となるが、R&Aは年会費約五百US\$の男性クラブであるため、一昨年であったか第一回の全英女子オープンを迎えた時に会員は私物を

ロッカーから全て持ち出すよう事務局長から厳命されたそうだ。

オールド コースの予約が取れなかったため、デュークコースでプレーした。比較的新しいコースであるが難しいコースである。ハリエニシダとヒースの生い茂る深いラフ、至る所に配される蛸壺のようなポットバンカー、硬いフェアウェイ、加えて北海から吹き付ける冷たい雨、テ



St Andrews 18番を背景に

イーに立つと何処に向けて打つて良いものやら見当もつかない。何とサデイス ティックなコースだろうかと呪いながらのラウンドとなった。疲労困憊辛うじて18番ホールまで辿りついた。スコットランドのゴルフは本質的

に我々のゴルフとは異質なのだ。天候とラフやバンカーに対応出来る技術を求める。勝負は友人達に苦杯を喫したが、19番のクラブハウスはゴルフの結果とは別に旧交を温める楽しい語らいの場となった。

友人達と別れた私は、さらに永年の夢、スコットランドの最北端、ジョーン オグロートを目指してハイランド鉄道に乗り込んだ。若い頃英国社会思想を勉強したが、勉強よりイングリランドの最南端ランズ エンドからスコットランドの最北端まで旅しようと決心した。二十数年前から夢の実現に動きだし、英国を訪れる度に暇を見て北への道程を埋めてきたが、セント アンドリュースから北への旅の機会がなかった。ザック一つの気楽な一人旅によって永年の夢の最終章を書き上げるのが目的である。とは言え、私のスコットランドへの旅は終わらない。窓外を過ぎる荒涼たるハイランドの風景を見ながら心はオールド コースへの次なる挑戦に思いを馳せていた。(了)

〔財〕海外貿易開発協会専門員〕

# 「匝瑳」の意味

足田 美矩 (高12)



匝瑳はそうさと読まれてい  
る。旧かな使いでは「さふさ」  
である。匝瑳という漢字の意  
味を調べてみよう。匝の読み  
はソウで、本字は帀で意味は  
めぐつてかえるである。用法  
としては、匝旬などで、匝旬  
の意味は十日間、すなわち一  
旬である。瑳の読みはサで、  
意味は玉の色が白く輝くさま  
である。派生してみがくとな  
る。すると匝瑳が意味すると  
ころを多少強引であるが引き  
出してみよう。一句玉が白く  
輝く、または一句玉を磨くな  
どであろう。ともに意味する  
ところが不明である。

下をみると、当時45ヶ国に分  
かれており、その中に楅国が  
みえる。当時関東は、佐斯、楅、  
淡海、毛野、常陸の5国の名  
があった。楅国には須恵(周  
准、小糸川流域、君津市など)  
馬来田(望陀、小櫃川流域、  
木更津市、富津市、袖ヶ浦市)  
上海(養老川左岸、市原市)  
伊甚(後の夷隅郡) 武社(武  
射、山武市、横芝光町、芝山  
町) 菊麻(市原市) 阿波(長  
狭郡を除く後の安房の国) 印  
波(後の印旛郡) 海上(海  
上郡、匝瑳郡、香取郡、鹿島  
郡) 長狭・千葉の国造が存在  
したことから、楅国は総国の  
領域にほぼ合致する。

一九六八年に藤原宮から発  
掘された木簡に(AD六九九  
文武天皇三年己亥十月、上楅  
国阿波評(安房郡)...)とあり  
楅の読みはふさであることが  
判明した。楅の意味は房を成  
して稔る果実とされるので忌  
部氏の人々は、麻の楅が豊富  
に稔る国を楅の国と呼ぶこと  
にしたのである。文武天皇の  
とき大宝律令が施行されたた  
き、楅の字に佳字である総が

当てられ「楅国」は上総と下  
総に分割される。安房国はま  
だ上総の国に含まれていた。  
匝瑳郡は物部連小事が、創  
設を許されたと伝えられる。  
物部連小事は六世紀前期に活  
躍した豪族で、天照国照彦火  
明櫛玉鏡速日尊(物部氏の祖)  
鏡速日命十二世の孫である。  
物部氏の系図では、父物部布  
都久留、兄弟物部木蓮子であ  
り同世代に物部尾輿・守屋親  
子がいる。物部連小事は物部  
信太連、物部匝瑳連の祖であ  
るので、信太、匝瑳さんは物  
部連小事の子孫である。蝦夷  
との戦いに戦功を上げた物部  
連小事は、海上郡の一部の  
領有を許される。そしてその  
地に創設したのが「さふさ」  
郡(現在の千葉県匝瑳市)で  
あった。創設者の物部連小事  
は麻の楅が豊に稔る郡の名を  
あさ、ふさ「麻・楅郡」とする  
ことを思い付いたのである。

これら科目と期日は、以  
後昭和十三年度まで変わるこ  
となく行われたが、私ども十  
四回生の時は二日間の教室で  
の調査の後、校庭に出て鉄棒  
の懸垂屈臂三回と二百米トラ  
ックを五周する体力検査があ  
った。  
鉄棒と走ることは採点の対  
称ではなかったようで、鉄棒  
にぶら下がって腕を曲げること  
と競争しないように、陸上競  
技部の在校生が先頭になって  
ゆつくりと走ってくれた。  
そして三月二十三日終業式  
の前日に合格者の発表があり  
四月二日の入学式をもって、  
晴れて県立中学校の生徒にな  
ったのである。  
式が終わると五十名ずつの  
クラスに分けられ、教室では  
生徒手帳という学校の規則や  
校訓、校歌などの印刷された  
小型の黒い布表紙のついた立  
派な手帳が与えられた。一番  
終わりの方に匝中陸上の歴史  
に残る記録表があった。百米  
の湯浅徹平(中七) 十一秒二  
から始まって各種目の最高記  
録が並んでいて、後輩らにと  
っては良い目標と励みになっ  
ていた。よしいつかはこの記  
録を破ってやろうという決意  
にも似た心境になったことを  
覚えている。  
余談となるが、関東大震災  
は、東京ばかりが目される  
が、小田原辺が震源と言われ  
神奈川、千葉両県でも家屋の  
倒壊が数多くあったという。  
関東と名のつくわけである

## 校史探訪

### 児童から生徒へ

品村 晃祥 (中14)

千葉県立匝瑳中学校の設立  
は、大正十二年二月十三日付  
を以て文部省告示で認可され  
た。ところがあにはからんや  
九月一日の関東大震災による  
千葉県下の被害も甚大であり  
県当局より、本年度の予算執  
行は困難であるとの通知に接  
し、やむなく大正十三年度の  
開校となったのである。  
そのため入学試験(当時は  
考查といつた)は三月十九日  
二十日八日市場小学校を考查  
場として行われた。二学級定  
員百名に二百九十七名の志願  
者があった。国語、算数、地  
理、歴史、理科と面接の試問  
が行われた。

後昭和十三年度まで変わるこ  
となく行われたが、私ども十  
四回生の時は二日間の教室で  
の調査の後、校庭に出て鉄棒  
の懸垂屈臂三回と二百米トラ  
ックを五周する体力検査があ  
った。  
鉄棒と走ることは採点の対

# 母校 今春の人事異動

## 〈退職〉

校長 宇井 美樹 (高19)

## 〈退職・全日制〉

理科 伊藤 敏仁

理科 西川 裕一

体育 田中 和雄

## 〈転任・全日制〉

教頭 中村 道代

県立茂原高校へ

国語 宮野 克行

県立佐原高校へ再任用

社会 小林 直樹

県立銚子商業高校へ

社会 北原 慎也

県立富里高校へ

数学 大嶋 文男

県立東総工業高校へ

理科 和田 修

市立銚子高校へ

体育 香取 憲吾

県立小見川高校へ

美術 稗田 勝実

県立八街高校へ

英語 布留川すみ代

県立東金高校へ

事務主査 根本美津江

県立銚子高校へ

## 〈退職・定時制〉

体育臨任 木之下 仁

## 〈着任〉

校長 杉浦 雅美

県立旭農業高校より

## 〈着任・全日制〉

教頭 東城 孝

県教育振興部指導課より

国語 水野 史子

県立松尾高校より

社会 宮原 実

総合企画部報道広報課・

企画管理部

教育総務課より

社会 藤田華乃子

初任 (東洋大学)

数学 宮崎 賢一

県立佐原高校より

理科 根本 巖

香取市立山田中より

理科 林 潤 (高38)

県立多古高校より

体育 小松崎光一

県立富里高校より

体育 西川美沙子

初任 (順天堂大学)

美術 伊藤 学史 (高38)

県立大網高校より

体育初任指導 (再任用)

藤枝 進

県立佐原白揚高校より

社会初任指導 (再任用)

平野 幸久 (高19)

県立成東高校より

英語 (再任用)

吉村 秀一

県立旭農業高校より

英語 (再任用)

井村 幸男

県立成東高校より

理科 (臨任)

堀口 光

東進ゼミ非常勤講師

体育 (非常勤)

田中 和雄

県立匝瑳高校

## 〈着任・定時制〉

事務 及川 佳司

印旛特別支援学校より

家庭 (非常勤)

銚田真奈美

銚子市第七・八中

幹事九名が委託された。

A 若山 葉

B 篠田 瞭

C 中村 勇貴

D 鎌倉 康成

E 大門 政紀

F 林 正樹

G 赤座 由樹

H 須郷 秀武

P 熱田 和之

## 三六五名が入学

本年度入学式は四月七日挙行され、次のとおり三六五名が入学した。

普通科 二四六名

理数科 四〇名

英語科 四〇名

全日制計 三二六名

定時制 三九名

合計 三五六名

## 三三四名が卒業

## 同窓会入会式を挙行

ことしの卒業証書授与式は三月六日に挙行され、三三四名が卒業、本会会員として迎えることになった。

同窓会入会式は、全日制は前日の卒業式予行後、定時制は卒業式終了後に行われ、新



## HP運営委員会より

同窓会のホームページを一緒に作ってみませんか？

興味・関心のある方は [dosokai.ne.jp/sosako/](http://dosokai.ne.jp/sosako/) まで

または同窓会事務局 TEL 0479-72-1541

FAX 0479-73-6146 (担当 岩瀬 道治) まで

平成20年度 進路状況

今春の進路状況

今年の三月本校を巣立っていった卒業生の進路状況をお知らせします。

今年度の卒業生の進路状況は次のようになります。

①国公立大学合格者は現役四五名、過年度卒六名の計五十一名でした。

②現役生の私立大学合格者数は延べ四九八名で、短大合格者数は九名でした。

③専門学校合格者は二五名でした。

④就職希望者は公務員合格者が三名で、民間企業に五名、就職が決定しています。

国公立大受験者は延べ一一七名で合格者が二三名ですから、合格率は三八・五％になります。

昨年度は二二・三％でした。合格延べ数、合格率ともに昨年を上回りました。

当該学年全体として、進学実現に向けてかなり早くから色々な取り組みをしたこと、教員が生徒一人ひとりに対してきめ細かく丁寧な指導したこと、それに応えて学生の意識が高く、真剣に受験準備をする生徒が多かったこと等が好結果の理由として考えられます。

二〇〇九年度センター試験は難化し、平均点はダウンしました。

ベネッセのデータによる今回の試験結果の特徴は次のようになります。

昨年度と比較して平均点の變動の大きかった教科・科目は、外国語(二・四・四減)、日本

史A(八・五減)、地理I(七・三減)などとなっている。この結果、五教科総合(九〇〇点満点)の平均点は五五七・四点、対前年度で二〇・六下がりました。

九〇〇点満点集計における五教科受験者の平均点は、六一七文系五五五・五(得点率六二・八%)、二〇・六減、517理系五八五・六(得点率六五・一%)、二〇・七減)となりました。また現卒差は、昨年度の九〇・九点に対して今年度は九五・六点と開きました。

不況で国公立大人気が高まるかと思われましたが、結果的にはセンター試験の平均点が下がった影響で、今年の国公立大二次試験の志願倍率は、センター四・八倍でした。

全国的にはこのような状況でしたが、本校受験生についてはセンター試験の点数が例年と比べてもあまり落ち込むことはなく、かなり健闘しました。

本校の国公立大合格者二三名のうち文科系(人文科学、社会科学、理数系を除く教育など)が一八名、理科系(理学、工学、農学、保健など)が二七名でした。

本年度の志願倍率が少し下がったとはいえ、全国的に国公立大学への人気は堅調です。まして不況下にあっても、これまでよりも受験生や保護者の国公立志向は強まるでしょう。ただし受験科目の五(六)教科七科目は、現役生にとって負担が大きいものです。

今後とも国公立大学を志望する生徒は、早目の受験準備をして欲しいと思います。

これまで国立大学の試験日程は前期、後期の2回、公立大学は中期の1回でした。しかしながら、全国的に後期日程を廃止したり、縮小したりする大学が相次ぎ、大学受験の至るところに影響を及ぼしています。

国立大学の今後の試験日程に注意しながら、受験者の欠席率が高い後期日程受験(地方の国立大学を中心にまだまだあります)

まで粘れば、国立大学合格への可能性は広がると思われます。実際、今年度は卒業式後も面接練習をするなど後期試験の準備に取り組み生徒が目につきました。

本校の日程別の合格者は、前期日程二名、後期日程八名でした。公募推薦による合格者が八名です。

私立大学では延べ合格者数が昨年を七〇名上回りました。難関私大の早・慶・上智は七

名(前年比増一)、MARCH(明治、青山学院、立教、中央、法政大学)六四名(前年比増二)、日・東・駒・専(日本、東洋、駒澤、専修大学)一〇一名(前年比増一六)となっています。

不況の影響ででしょうか、今回は受験生が併願校数を絞ったようです。そのせいもあって、難関大で志願者減が目立っています。

昨年、センター試験の平均点アップや景気回復で、国立

立・私立の難関大の志願者が軒並みアップした強気の受験でした。しかし、今年は全く逆の状況になったようです。

新しい年度が始まりました。子どもたちの進路実現に向けて、より一層の努力を続けてまいります。とも皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

(進路指導部長 塚本 雅之)

私立大学 平成21年4月8日現在

Table with columns for university names, current year, and previous year counts. Includes schools like 国際医療福祉大, 東京福祉大, etc.

国公立大学

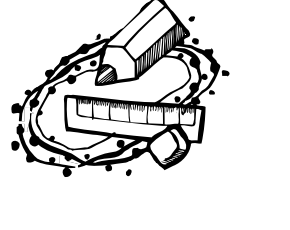
Table with columns for university names, current year, and previous year counts. Includes schools like 弘前大, 東北大, etc.

就職

Table showing job statistics for public employees, private companies, and self-employed.

進学準備合計

Summary table for total preparation statistics.



# 海外との交流事業

## 海外との交流事業頻りに

最近海外の交流事業が頻りに行われている。隔年で相手国へ出向き、また相手国から迎えている。

本校が交流しているのは、今のところアメリカの二高校である。

一つは、本校独自の姉妹校であるニュージャージー州サザンリージョナル高校で、二つめは千葉県とウイスコンシン州との交流事業の相手校リンカーン高校である。

リンカーン高校からは、昨年9月17日から10月2日まで来訪され、今年本校から訪問することになっている。

ここでは、ことし3月12日から30日にかけて、20名(男2、女18)がサザンリージョナル高校を訪問した中から、3名の体験記を掲載した。

### 三C 島田 汐理

私は今回、普段私達が教科書や参考書などで学んでいる英語ではなく、実際に人々に

よって使われている英語に触れてみたいと思い、この日米交流プログラムに参加することを決めました。

はじめは、全く言葉の通じない英語だけの環境で生活することに對して、不安と楽しみが入り混じった複雑な気持ちでした。しかし、親切なホストファミリーや親しみやすい学校の友達のおかげで、すぐにアメリカでの生活に馴染むことが出来ました。しかし、コミュニケーションをうまくとることができずに、苦労することも沢山ありました。今まで私が学んできた英語をうまく役立てることができずに落ち込むこともありましたが、

しかし、私はこのアメリカでの経験を通して、日本では学ぶことのできない皆さんのことを学ぶことができたと思います。そして、英語に對する見方や取り組み方もかわったように思います。また、アメリカでの生活で、日本とは違うアメリカの文化や習慣などを知らることができました。

この貴重な経験を生かして、これからはますます積極的に英語を学んでいきたいと思えます。

### 三G 今津 美穂

私は今回、英語の勉強と海外に行きたいという理由で日米交流に参加しました。

初めてのホームステイということでも不安でしたがお世話になった周りの人達が明るく、よく話す人だったので楽しいひとときを過ごすことが出来ました。

ホームステイをしている間はホスト生徒と一緒に学校に行ったり、博物館に行ったりみんなを家に招待してパーティーをやらせてくれました。

あと、家族みんなに日本料理を作ったら、お雑煮とラーメンがおいしいと言ってくれたので、今度行く機会があったら作りたいたいと思います。中学校や小学校に行つて折り紙をおったりもしました。アメリカの学校は自由で、授業も楽しかったのですが、冬なのに半袖やビーチサンダルをはいて来ている人がいて驚きました。二週間いろいろあったけれど、

ど、すばらしい経験ができました。ホストファミリーにはとてもお世話になりました。この体験は自分にとって良い方向にいったと思うし、積極的に英語は上達しなかつたけれど、英語をもっと学びたいと思うようになったし、今回多くの事を学び吸収する事ができました。日米交流は一生の思い出になると思います。いろいろと勉強になり、楽しかったです。

### 一A 松田 拓也

日米交流、僕にとっては初めての海外でしたが、いろいろ驚かされっぱなしの日々でした。初めに驚いたのは研修校であるサザンリージョナル高校の広さでした。もちろん匝瑳高校よりも広いというイメージを前提として行ったのですが、予想を上回った広さに心底驚きました。平日のある時間帯、学校の端から端の教室へ移動しなければならずその結果、足腰を痛めてしまう日がありました。

アメリカに行つての英会話とはというところは、はっきり話せた部分もありましたが、話せ

なかつた部分もありました。特にホストファミリーやホストチューデントに物事を伝える時や家族に英文でEメールを書く時などでよく「あつ、こどうやって言えば(書けば)いいんだっけ?」と考えてしまうことが多いと感じ、自分の英語力の不足を痛感しました。

しかしこの経験を通して自分の中にわずかながら英語に對する見方に変化が見え始めてきました。この交流にご協力頂いた先生方、旅行会社の方、両親に深く感謝しています。

## 陸燕さん大学院へ

さふさ37号で紹介した中国長春市からの留学生 陸燕さんは、この三月に東京国際大学を卒業され、四月に同大学の国際関係学研究所修士課程に進学されました。現在は、志木市にお住まいで、以前と同じJRお茶の水駅上の「中国飯店」のアルバイトをしています。今後ともよろしくご支援下さい。(米本 記)

# おめでとーうございます

## 平成20年秋の叙勲

☆旭日小綬章

岩瀬 藤作さん(定昼1)

元八日市場・匝瑳市議、議長

☆旭日小綬章

中村 九藏さん(高8)

元県議・副議長

☆瑞宝双光章

椎名 仁さん(高4)

元公立小学校長

## 石毛正夫先生のご冥福を祈って

井上 洋一(高8回)



られ、大学との連携を図りながら同窓会の一層の発展を目指した意欲的な抱負が語られておりました。先生の残念無念の心境が拝察されるところです。

お伺いするところ、昨年三月、眼科検診の際、病魔に冒

されていることが発見され、四月に入院・手術。術後の経過は良好と思われておりまし

たが十月に再発・入院、薬石効無く、幽冥境を異にされる

ことになってしまわれたとのことです。活気と行動力に満

ち満ちた先生とのお別れがこのようなに早く巡りくるとは夢

想だに致しませんでした。

年の瀬も押し迫った昨年十月十六日、石毛先生の訃報が入り、悲しみと寂しさがこみ上げてまいりました。ご逝去直前の十二月一日発行の千葉大学教育学部同窓会の会報には、会長就任のご挨拶として「：教育のあるべき姿は：不易と流行に思いを致し、教育百年の大計にたつて熟慮すること」と先生の信念が述べ

さて、先生のこと、先生のご経歴ご功績を思い起こす際には、先生とご一緒に母校匝瑳高校で同学年を三回担当させていただいたことがまず最初に思い出されます。先生は、持ち前の情熱を持って十四年の長きにわたり後輩生徒のご指導に当たられ、その間、卒業生を五回送り出されました。授業はもとより放課後の個人面談、夏休み中の家庭訪問、時間抜きの話し合い、と日々生徒と真剣に向き合っておられました。先生にとっても思い出深い、充実感に充ちた時期であったのではな

いでしょうか。このような先生を今なお敬慕する多くの教え子達がこの度の葬儀に際して斎場を訪れ、祭壇に向かつて手を合わせておりました。また今でも弔問に訪れ遺影に向かつて語りかける教え子達の姿が多く見られるとも伺っております。

その後、市立銚子西高校の開設準備委員としてご尽力、開校後は教務主任として同校発展の基礎固めにその力量を遺憾なく発揮されました。そしてそれまでの先生の真摯な教育実践が高く評価され、昭和五十六年四月からは県教育庁高校教育課に勤務、人事行政を担当することになりました。その後、人事係長、企画室室長補佐、学校保健課課長補佐を歴任。昭和六十二年十二月からは足かけ五年間、成田西高校の校長として高校改革(改編)の中核として脚光を浴びる中、同校を全国一の国際高校にすべく準備を進められ、この間、最初の二年半近くを私は教頭として任せ、多くのご指導を先生から賜りました。成田国際高校の発足の準備が整った平成四年四月、高校改編の別の大きな課題となっていた幕張東、幕張西、幕張北の三校の高等学校統合準備委員長を兼ね、先生は幕張東高校の校長として異動。そして幕張の新敷地に、開校時、五十七学級の超大型高校の平成八年四月開設を目指し、正に東奔西走。想像を絶する開設準備の任務を卓越した組織力、人心掌握術を備えたリーダーシップをもって完遂し、平成八年三月、定年でご勇退され、一年間の県教育センター勤務の後、請われ



て私学の名門千葉敬愛高校の校長にご就任。多大な功績を残され平成十四年三月に勇退されました。

ご勇退後は、望まれて母校匝瑳高校同窓会旭匝会の会長や長戸路学園の理事をされました。体調の不良が指摘されるまでは、ご趣味であったゴルフは言うまでもありませんが、ご家庭のサービスや庭の手入れ、それに軽トラックをも購入されて、のこぎり、鎌等を手に屋敷や畑などの整備にも精を出しておられました。

平成二十年十二月十五日にご逝去され、年が改まり、その正月、先生のこれまでのご功績に対して『従五位』の叙位と公務等に長年にわたり従事し、成績を上げられた方々に授与される瑞寶章の『瑞寶小綬章』叙勲が伝達・授与されました。

石毛先生、謹んで哀悼の意を表し、先生のご冥福を改めてお祈り申し上げます。ごゆっくりとお休み下さい。

# お悔やみ申し上げます

(平成21年3月31日まで)

## 《恩師逝く》

石毛 正夫先生(数学)(高6)

平成20年12月15日逝去

昭和37年50年 在職

旭市イの一八三二一四

## 《会員訃報》

山下 義雄さん(中3)

平成20年10月1日逝去

平内 正樹さん(中7)

平成20年11月23日逝去

芝山町大里二四三八

渡辺不二夫さん(中11)

平成20年8月8日逝去

東庄町夏目一九九八

大木 文雄さん(中12)

平成20年10月30日逝去

平成20年11月21日逝去

市川市真間五十一六一三

香取 正二さん(中12)

平成20年11月22日逝去

板橋区常磐台一―二八―八

宇井野 誠さん(中13)

平成20年10月20日逝去

板橋区中台

江波戸秀治さん(中19)

平成20年10月9日逝去

三―二七―一五〇二

遠藤 良純さん(中14)  
平成20年5月25日逝去  
旭市口の一四五八一四

萩岡 悦次さん(中16)  
平成20年11月1日逝去  
芝山町岩山六四八

山崎 茂さん(中16)  
平成20年12月2日逝去  
多古町多古二七二〇

永島 一雄さん(中17)  
平成20年10月26日逝去  
多古町南玉造三七五三

大嶋照治郎さん(中17)  
平成21年2月16日逝去  
旭市飯岡二〇九六

鈴木 昭さん(中17)  
平成20年12月22日逝去  
千葉市花見川区花園

田中 昭二さん(中18)  
平成20年8月5日逝去  
板橋区常磐台一―二八―八

澤田 睦夫さん(中18)  
平成20年7月28日逝去  
板橋区中台

三―二七―一五〇二

江波戸秀治さん(中19)  
平成20年10月9日逝去

安房郡鋸南町奥山  
二五〇―三

鈴木 敏之さん(中21)  
平成21年2月12日逝去  
平成20年12月2日逝去

中井 康夫さん(併設中1)  
平成20年12月2日逝去  
印西市原

四―四―七―一四〇二

小名 司郎さん(高3)  
平成20年12月31日逝去  
銚子市海鹿島町

五二二六―五一

宮田 治子さん(高4)  
平成20年9月16日逝去  
八街市八街ほ―二四九

嶋根 武男さん(高4)  
平成20年10月31日逝去  
平成20年10月31日逝去

飯笹 忠さん(定昼1)  
平成21年2月4日逝去  
佐倉市表町四―一三一五

山崎まさ子さん(高9)  
平成20年7月14日逝去  
平成20年7月14日逝去

宇井 亮さん(高9)  
平成19年1月12日逝去  
平成20年10月23日逝去

昭島市朝日町

四―一―一八―一〇二

白根 将光さん(高11)  
美浜区幕張西

府中市西原町  
三一五―一―四〇五

二―一六―四五  
平成20年12月24日逝去  
江波戸俊夫さん(高18)

久島 正世さん(高14)  
平成20年10月20日逝去  
美浜区高浜

三―五―二八―四〇四

海老名市門沢橋  
六二―一―一七  
平成20年4月27日逝去  
椎名 茂さん(高24)

森 忠彦さん(高14)  
旭市二の六五四六

## お詫びと訂正

前号(38号)に、次の二か所に誤りがありました。慎重に取り扱っているつもりですが、今回またまた誤りを犯してしまいました。謹んでお詫び申しあげ訂正いたします。

(1) 11ページ 本館4階 高ギャラリ

収蔵作品一覧表

16「雪の木立」

右の作者鎌形照夫さん(高9)が故人となっておりますが、健在です。

す。鎌形さんは、長い間ニューヨークに在住し活躍しておいででした。現在はふるさと平塚市飯塚で、元気で制作に励んでいらっしゃるの事です。

(2) 15ページ

「お悔やみ申し上げます」の中で、鈴木茂昭さん(中18)ご存命であることを連絡して下さった方があり、ご本人にお詫びしました。

終身会費納入者

※平成二十年九月二十六日から  
二十二年三月二十四日受付まで

- 〔中十六回〕 田中 健一
〔中十八回〕 字井 登
〔高一回〕 大川 英雄
〔高四回〕 伊藤 明
〔高六回〕 林 貞夫
〔高七回〕 加瀬 亨
〔定昼三回〕 木原 孝明
〔高八回〕 石橋 良一
〔高九回〕 松本 勲男
〔高十回〕 石井 一徳
〔定夜四回〕 来栖 利雄
〔高十二回〕 藤原 雪江
〔高十三回〕 三科 弘子
〔高二十四回〕 篠原 勝

- 〔高二五回〕 佐瀬 春美
〔高二六回〕 土谷美恵子
〔高二七回〕 小西 正子
〔定夜二回〕 伊東 義和
〔高三十回〕 伊東 令子
〔高三十一回〕 伊藤 尚子
〔高三十五回〕 山崎 和之
〔高三十七回〕 小倉 久尚
〔高三十八回〕 伊東(小川) 栄二
〔高三十九回〕 三嶋 晃子
〔高四十三回〕 林 共和
〔高四十四回〕 沼本(小長谷) 智子
〔高四十六回〕 齊藤志津子
〔高四十七回〕 椎名 貴彦
〔高四十八回〕 齊藤 裕子
〔高五十三回〕 大川 直美
〔高五十五回〕 石毛 勝之
〔高五十七回〕 岩井 貞夫
〔高九回〕 長谷川靖子
〔高九回〕 上原 美子
〔高六回〕 菅谷 良民
〔高十回〕 稗田 正治
〔高十一回〕 伊藤 操
〔高二十九回〕 高橋 朝子
〔高二十九回〕 伊賀 佳子
〔高四十三回〕 林 留美
〔高四十四回〕 中西 亜弥
〔高四十八回〕 石橋 祥光
〔高四十七回〕 石井 久子
〔高四十九回〕 中西 大典
〔高五十一回〕 長谷川康弘
〔高五十二回〕 桂山 喬年
〔高五十三回〕 香川 陽平
〔高五十四回〕 大塚 昇
〔高五十五回〕 越川健一郎

年会費納入者

※平成二十年九月二十六日から  
二十二年三月二十四日受付まで  
※名前の下の数字は納入して  
いただいた年数を示します。

- 〔高三回〕 飯島 信雄
〔高七回〕 岩井 貞夫
〔高九回〕 飯笹 忠
〔高六回〕 高木 義隆
〔高十回〕 並木 良雄
〔定昼二回〕 勝又 藤男
〔高十一回〕 伊藤 操
〔高十二回〕 飯笹 忠
〔高十三回〕 高木 義隆
〔高十四回〕 並木 良雄
〔高十五回〕 岩崎 映夫
〔高十六回〕 飯笹 忠
〔高十七回〕 高木 義隆
〔高十八回〕 並木 良雄
〔高十九回〕 岩崎 映夫
〔高二十回〕 飯笹 忠
〔高二十一回〕 高木 義隆
〔高二十二回〕 並木 良雄
〔高二十三回〕 岩崎 映夫
〔高二十四回〕 飯笹 忠
〔高二十五回〕 高木 義隆
〔高二十六回〕 並木 良雄
〔高二十七回〕 岩崎 映夫
〔高二十八回〕 飯笹 忠
〔高二十九回〕 高木 義隆
〔高三十回〕 並木 良雄
〔高三十一回〕 岩崎 映夫
〔高三十二回〕 飯笹 忠
〔高三十三回〕 高木 義隆
〔高三十四回〕 並木 良雄
〔高三十五回〕 岩崎 映夫
〔高三十六回〕 飯笹 忠
〔高三十七回〕 高木 義隆
〔高三十八回〕 並木 良雄
〔高三十九回〕 岩崎 映夫
〔高四十回〕 飯笹 忠
〔高四十一回〕 高木 義隆
〔高四十二回〕 並木 良雄
〔高四十三回〕 岩崎 映夫
〔高四十四回〕 飯笹 忠
〔高四十五回〕 高木 義隆
〔高四十六回〕 並木 良雄
〔高四十七回〕 岩崎 映夫
〔高四十八回〕 飯笹 忠
〔高四十九回〕 高木 義隆
〔高五十回〕 並木 良雄
〔高五十一回〕 岩崎 映夫
〔高五十二回〕 飯笹 忠
〔高五十三回〕 高木 義隆
〔高五十四回〕 並木 良雄
〔高五十五回〕 岩崎 映夫

編集後記

「さふさ」第39号をお届けします。ただし、今号は全員配布ではなく、会費納入者の方だけへの発送となります。次号は全員配布となります。

これは、年二回の会報発行の発送費用が予算のかなりの部分を占めているので、学校支援に、より力を入れたということからの決定です。

なお、会報は同窓会のホームページにはこれまで通り掲載されますので、これまで以上のアクセスをお願いします。

例年、総会前の会報はページ数が少なかったのですが、今回は投稿が多く寄せられ、十六頁にすることができました。御協力ありがとうございました。

《第39号編集委員》

- 馬淵 英夫 (高10)
品村 晃祥 (中14)
平山 武彦 (高7)
綿貫 ひろ子 (高8)
米本 雅男 (高10)
富澤 汎子 (高11)
川口 克己 (高15)
岩瀬 道治 (事務局/高24)
加瀬 武彦 (会長/高16)

